

世田がや 区議会だより



No.131998

No.183
1/1

第4回定例会の主な会議日程
11月28日 本会議(代表質問)
29日 本会議(代表質問、一般質問)
30日 本会議(一般質問、議案の付託)
12月3日 常任委員会
4日 特別委員会
6日 本会議(議案の議決)

発行 平成14年1月1日 〒154-8504 世田谷区世田谷4丁目21-27 世田谷区議会 ☎(5432)1111代表 http://www.city.setagaya.tokyo.jp/kugikai/

100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。



新年を迎えて

世田谷区議会議長 新田 勝己

あけましておめでとうございます。新春を迎え、区民の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。昨年暮れ、敬宮愛子内親王殿下のご誕生になりました。誠に慶ばしいかぎりです。謹んでお祝い申し上げます。さて、米国での同時多発テロ事件や国内での狂牛病の発生、鳥山のオウム問題の長期化など、区民の皆様には不安

を与える出来事も続いております。区民の安全・安心を守るため、議員一同全力を尽くして参ります。日本経済は一層厳しさを増し、区民の皆様にも多大な影響を与えております。このような状況の下、区では中小企業緊急融資の実施や緊急雇用対策の拡充など、景気対策に一層取り組んでおります。今後とも、地域経済の活性化に全力を挙げて参ります。区はこれからの政策づくりの素材である21世紀ビジョンや、IT化の著し

い進展への対応を目指す情報化ビジョンの策定作業を進めております。21世紀にふさわしい、全国に誇れる世田谷の実現に力を注いで参ります。更に、区は政策評価を活用した効率的な政策の見直しなどに取り組んでおります。限られた財源の中で、区民福祉の向上と活力ある地域社会の実現を目指し、諸施策を推進して参ります。本年も、区民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

住環境整備条例 などを可決

第4回定例会開催

議決内容

議決された案件の概要をご紹介します。今回の定例会には、区長から16件の案件が提出され、いずれも原案どおり可決しました。

●条例の新設 3件

○公益法人等への職員派遣条例(全員賛成)
法の施行に伴い、公益法人への職員派遣に関する規定などを定める。

○子ども条例
賛成多数 賛成「自民、公、民、無、新生活、社、反政、新風、自由、行革、無党派、反対「共、行革、無党派」

子どもに関する施策を総合的に推進するための規定を定める。

○住環境整備条例
賛成多数 賛成「自民、公、民、無、新生活、社、反政、新風、自由、行革、無党派、反対「共、行革、無党派」

集合住宅などの建築に際し、周辺の住環境の整備について基本的事項を定める。

●条例の改正 7件

○在宅介護支援センター条例(全員賛成)
次の在宅介護センターを新設する。

施設名	所在地
梅丘	豪徳寺2丁目28-3
奥沢	東玉川2丁目37-16

○高齢者センター条例
賛成多数 賛成「自民、公、民、無、新生活、社、反政、新風、自由、行革、無党派、反対「共、行革、無党派」

居住室の区分の廃止と使用料の改定など。

○公園条例
大原GOGO公園(大原1丁目55-6)を新設した。(全員賛成)

○区営住宅管理条例 (全員賛成)
都から移管される次の住宅を区営住宅とする。

アパート名	所在地
上野4丁目	上野4丁目14
新町1丁目	新町1丁目 6-16・18・20
弦巻4丁目	弦巻4丁目32-1

○自転車条例
賛成多数 賛成「自民、公、民、無、新生活、社、反政、新風、自由、行革、無党派、反対「共、行革、無党派」

成城北第4自転車等駐車場(成城6丁目17-20)を新設する。

○職員給与条例 (全員賛成)
幼稚園教育職員給与条例(全員賛成)

以上2件は、職員の給与を改定したことなど。

●負担附贈の受入れ 1件(全員賛成)
都から(仮称)上野4丁目アパ-ト・新町1丁目アパ-ト・弦巻4丁目アパ-トなどを受入れる。

○区道路線の認定廃止 3件(全員賛成)
区分 所在地 延長(m)
認定 宇奈根1丁目8 57・62
成城4丁目24 74・07
廃止 砧7丁目1 9・42

●人権擁護委員候補者の推薦 1件(全員賛成)
次の候補者を法務大臣あてに推薦することとした。
小松 英昭(奥沢5丁目25-11 医師 再任)
松原 暁(下馬6丁目38-20)

●請願 5件
皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。

請願

●審議が終わったもの 5件
◆採択したもの
○都立大学深沢校舎跡地開発計画に関する請願 (全員賛成)
「隣接地域全体に配慮し、願意に沿うよう努力されたい」との意見を付けました。

○藤和世田谷船橋三丁目マンション建設にかかわる道路問題に関する陳情
賛成多数 賛成「自民、公、民、無、新生活、社、反政、新風、自由、行革、無党派、反対「共、行革、無党派」

「願意に沿うよう鋭意努力されたい」との意見を付けました。
○世田谷区における保育室制度の存続・拡充と「認証保育所」制度の改善を求める陳情 (全員賛成)
○国旗掲揚に関する陳情
賛成多数 賛成「自民、公、民、無、新生活、社、反政、新風、自由、行革、無党派、反対「共、行革、無党派」

○本会議場での国旗及び区旗の掲揚を求める陳情
賛成多数 賛成「自民、公、民、無、新生活、社、反政、新風、自由、行革、無党派、反対「共、行革、無党派」

以上3件は趣旨採択となりました。
◆趣旨採択とみなされたもの 1件
○国旗掲揚に関する請願
「同趣旨の陳情が趣旨採択となったため。(議会運営委員会付託分)」

新しく出されたもの 6ページへ続く

公職選挙法の規定により、議員の寄附行為や時限のあいさつなどは禁止されています。本紙に掲載された質問や答弁等の内容を詳しくお知りになりたい方は、会議録(2月下旬発行予定)をご覧ください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所などに備えてあります。また、ホームページでもご覧いただけます。

年頭に当たって

自由民主党

成長から成熟へ、社会は大きな転換期を迎え、さまざまな分野で構造改革が求められています。このような激動の時代の年頭に当たり、私たちの決意の一端を述べさせていただきます。

◇徹底した行政改革の断行

成熟社会にふさわしい福祉の実現や遅れている都市基盤の整備、教育の充実など課題は山積しています。これらの解決には、行革の徹底による財源確保と、適切な受益者負担の導入が不可欠です。私たちは、職員削減と民間委

託化を推進し経費削減を図るとともに、真に公平公正な区政を実現させます。

◇不況対策の充実

待ったなしの状況にある区内企業、商店に対して、私たちは年末特別融資など緊急の不況対策を区に実施させました。しかし、今後とも厳しい状況が予想される中、区として全力で不況・雇用対策に取り組みよう強く働きかけてまいります。

◇安全・安心の社会の実現

オウムの進出や凶悪犯罪の発生など、区民生活を脅かす事件が続いています。また、大災害も危惧されています。区民の安全・安心の確保は自治体として最も基本的な役割です。関係機関と協力して危機管理態勢を強化し、皆様の

平成13年12月19日現在

不安解消に正面から取り組む決意です。もとより区民が主役です。私たちは、皆様一人ひとりが住んで良かったと思える世田谷区を目指し、区政の構造改革を大胆に進めてまいります。



原 八郎
祖師谷5-3-2
☎3482-5700



山口 裕久
等々力2-23-6サンコーボラス
☎3702-1819



山内 彰
池尻4-29-18
☎3411-1488



民主党・無所属クラブ

明けましておめでとうございます。昨年は、21世紀へのスタートの年、大きな期待をもって迎えた年でした。しかし、期待とは裏腹に景気回復どころか、長期不況により個人消費は落ちこみ、企業倒産、賃金切り下げ、解雇、失業率は過去最高を記録するなど先行きへの不安を募らせる一年でありました。

加えて、狂牛病への不安、世界を震撼させたアメリカの同時多発テロ事件の発生や得体的な知れない炭そ菌事件は、

社会民主党

あけましておめでとうございます。皆様には、お元気で新年をお迎えのことと存じます。昨年は、アメリカで世界を震撼させる事件が発生しました。日本政府はテロ対策特措法を成立させましたが、今後自衛隊の海外派遣と武器使用の拡大が懸念されています。私たちは、平和憲法を軸に新たな決意で臨んでまいります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、日本経済は、回復の兆しが見えないままに新しい年を迎えてしまいました。それだけに雇用対策をはじめ商店街・中小企業の支援策など景気回復に向けて区レベルからの一層の取り組みが求められます。その原動力になるのが地域福祉社会と資源循環型社会の実現にむけた取り組みです。地域特



唐沢 としみ
奥沢4-27-4
☎3727-2950



井 征夫
経堂4-34-16-325
☎3426-7291



羽田 圭二
野毛3-14-1-306
☎3702-3550

性を生かした福祉サービスと環境保全・リサイクルの推進です。

地方分権にふさわしい住民参加型の街づくりを進めるために、区民参加推進のための条例整備が欠かせません。区の諸施策や民間主導の開発行為に関しては、計画の初期段階からの情報公開の徹底と住民参加を保障することです。住民自らが計画や政策づくりに参加できるシステムの確立が急務です。今年度は学校完全週5日制と新学習指導要領が実施されます。子どもたちが自立し自己決定できる能力を持つていくためにも、行き過ぎる競争を排し、安心・安全な社会を実現することが私たちの任務と考えています。



あべ 力也
岡本3-18-22-103
☎5491-8218



稲垣 まさよし
玉川台2-11-13-405
☎5758-7400



奥村 まき
豪徳寺1-53-6
☎5450-0041



小野 裕次郎
太子堂1-4-30世田谷谷口ビル1001
☎3421-9507



高橋 忍
千歳台1-16-5
☎3789-4146



西村 孝
上北沢1-24-5上北沢コーポ203
☎3329-4687



山口 拓
太子堂4-5-2タロウビル4F
☎5433-3988

テロへの憎しみとテロ戦争に積極的に荷担する日本が、テロ目標にされることへの不安を増幅させました。

平和で、経済的にも安心して生活できる社会を築くことの大切さを痛感しています。

今年も、景況感に期待できず、区財政も厳しい局面を迎えています。厳しければ厳しいなりに、知恵を絞った区政運営を心がけることが大切です。

私たち党派は、ムタを省き、大胆に改革するところは改革し、福祉をはじめ区民生活などで守らなければならぬところはしっかり守るといふ政治姿勢を今年も堅持し努力してまいります。

昨年暮れ、14年度予算編成にあたり皆様から拝聴しましたご意見を予算要望書に盛り込み区長に提出しましたが、要望書の内容が確実に区政に反映されるよう議会活動を強める決意です。今後ともご支援、ご指導賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

世田谷行革110番

経済が深刻化する中、公務員といえども従来の「ぬるま湯」は断じて許されません。リストラは必要です。そのためにはまず「議員定数削減」です。これは議会から最初に手をつけなければ「既得権」にしがみつく6098人の職員が動かないからです。議員が「既得権」を捨てる。この覚悟が絶対必要です。



大庭 正明
粕谷3-15-3
☎3307-1179

無党派市民

昨年は、せたがやの家補助金違法判決、小田急高架違法判決と相次ぐ歴史的勝利を得ました。官僚専横と追従議会の痛打です。違法予算差止め監査請求で、違法高架を地下に、地上を緑のコーリドゥーに変える市民運動を始めます。政官業癒着の補助金の無駄に大ナタを！環境公共投資でデフレ克服を！



下田 泰之
木代4-24-15-102
☎5355-1283



公明党

明けましておめでとうございます。昨年、夢と希望に胸を膨らませながら迎えた新世紀の幕開けでありました。しかし、同時多発テロ、狂牛病問題、世界同時不況、相次ぐ殺人事件などと、先行き不安な社会状況となつてしまいました。

世界にあつては、従来の国家間における安全保障(ナショナル・セキュリティ)から、人類の安全保障(ヒューマン・セキュリティ)へと転換する時代となりました。まさに、公明党が結党以来掲げてきた「平和、人権、福祉、環境、教育、文化」への取り組みが、大切な時代に入ってきたのです。



岩本 徹昌
南鳥山 3-19-19
☎3309-2832



市川 康憲
等々力 7-24-15
☎3704-8095



板井 斎
玉堤 1-16-28
☎3704-8405



飯塚 和道
下馬 5-7-6
☎3410-2757



長谷川 義樹
世田谷 1-39-7
☎3420-8792



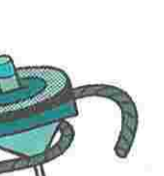
中塚 護
玉川 4-18-4
☎3709-1909



谷 逸子
若林 4-1-9-202若林コンド
☎3795-0430



小口 義晴
上北沢 4-3-11
☎3306-1775



吉本 保寿
大蔵 3-4-25-503
☎3417-3862



諸星 養一
弦巻 1-28-18
☎3426-7197



増田 信之
大原 2-21-2
☎5376-9711



日本では、行政改革断行を旗印にした小泉総理が、「民間でできることは民間に任せる。地域のことは地域で考える」と明言し、国や官僚主導ではなく、地域分権、国民主導への取り組みが始まりました。新しい時代は、生活に身近な自治体の役割が大切になります。更に、役所中心ではなく、区民皆さまのお力が大切になります。

公明党区議団は、これまで基本理念にしてきた「生活者の視点に立つ」「ひとりの人を大切に」の原点に立つて、少子高齢化対策、放置自転車問題、清掃リサイクルの推進、排ガス対策や水と緑の保全など環境保護、子育て支援と教育環境整備など、世田谷区を取り巻く多岐に渡る問題に真剣に取り組む、皆さまの声を第一に、全力を挙げてまいります。

日本共産党

小泉不況の下、くらしや営業がたいへんな中での新年となりました。今年は何んとしても希望のもてる年にしたものです。

許しがたい国際テロの発生、アメリカによる報復戦争の拡大の中、自衛隊の海外派兵は、憲法の枠を踏み越えるものです。反戦平和を貫いてきた日本共産党として、報復戦争中止、憲法違反の参戦法行使をやめさせ、国連中心の解決の道への切りかえを求めて全力を挙げます。



嘉部 広司
1-17-23 6階スカイハイツ705
☎5727-0699



志 武
4-28-19 3階多見コーポ201
☎3415-6244



岸 稔
3-11-1 3階茶屋1-6-11
☎5481-2928

昨年、区政では高すぎる介護保険の保険料・利用料の減免制度をつくらせました。小・中学校での少人数教育をすすめるため先生をふやしました。また、東電・N.T.Tの電柱占用料の適正化をすすめて、新たに2億2千万円の財源を確保しました。

これらは区民と日本共産党が力をあわせれば政治が変えられることを示したものです。今年も住民本位の政治の実現にむけ力を尽くします。
二子玉川再開発などゼネコン中心の大型開発は見直し、福祉や教育など区民生活優先に予算を使わせます。
○中小企業予算の倍化など対策の強化
○小・中学校での30人学級化の推進
○特養ホームは緊急的対応で増設

生活者ネットワーク

新年、あけましておめでとうございます。平和、環境の21世紀として人々の期待を集めスタートした矢先、突然起きた米国の同時多発テロは、世界平和を根幹から揺るがそうとするものであり、多くの人々を震撼させました。その後、アフガニスタンで軍事行動が展開され、多くの犠牲者と難民が発生しました。生活者ネットワークは、軍隊による力の鎮圧よりも、NGOの活動を中心に、平和に向けた支援が必要であり、今こそ市民ひとり一人が世界平和のための活動を始めるときだと考えます。国内では、初の「狂牛病」の発生が

あり、対応の遅さ、情報提供など、食品安全に対する国の姿勢が問われました。今後、食品安全行政は大きく推進されなければなりません。生活者ネットワークは、あらゆる領域にわたって、市民とのパートナーシップに基づき、まちづくりこそが21世紀を市民の時代とする第一歩だと考えます。福祉の充実、多様な保育サービス、子どもの権利を守る施策、環境共生のまちづくりの推進、男女平等社会の実現などに、今年も重点的に取り組んでまいります。財政状況の厳しい中、多くの市民参加で知恵を出し合い、豊かな地域社会



田中 優子
松原 4-34-20-309
☎3322-8131



西崎 光子
6-20-18-214
☎3749-0377



山木 きょう子
下馬 1-29-6
☎3411-1271



森川 礼子
祖師谷 6-23-7
☎3482-0902

○介護保険の利用料減免は全在宅サービスに拡大。保険料軽減基準の緩和
○認可保育園の増設で待機児解消
○母子保健の存続で医療を守る
○みどり住環境を守るまちづくり



笹尾 淑
南鳥山 2-8-1-1012
☎3308-2413



田中 美代子
船橋 7-6-6-302
☎3484-0104



村田 義則
深沢 4-7-12
☎3703-7240

を築いていくことが重要です。生活者の視点に立った政策立案を行い、実現に向けて、皆様とともに活動を進めてまいります。本年もご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

反政党・改革派

小泉改革に便乗して猫も杓子も改革派に偽装。医師会、歯科医師会、商業、土建、労働組合など業界丸抱えの利益代表が何で改革派なのか。反政党・改革派は「ふざけるな」の心境ですが、区議の利益誘導を厳しく断罪した「セタがやの家」訴訟の全面勝訴をテコに聖域なき改革を遠慮会釈なくします。



下条 忠雄
千歳台 2-14-15
☎3482-0033

新風21

明けましておめでとうございます。激動の時代ですが、私たちの世田谷がどうなるのか、次代を担う子どもたちのためにも、明確な方針が必要です。行政、そして私たちの生活そのものについても、これまで当たり前と思ってきたことをひとつ一つ見直していかなければならないと感じています。



小泉 たま子
宇奈根 3-14-28
☎3415-0305

世田谷区議会自由党

謹賀新年 今日、いまだ区としての課題は山積し世界全体が厳しい局面に置かれている状況です。だからこそ政治の原点に立ち返り、未来の世田谷区が今以上に輝くように、区という枠の自己完結型ではなく、国そして世界に繋がる区政運営を行っていかたいと思います。本年もよろしく申し上げます。



上島 よしもり
駒沢 1-3-2-601
☎5433-5166



代表質問

11月28日及び29日の本会議で、6名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その要旨をお伝えします。

自由民主党

五十畑 孝司議員

質問 構造改革は時代の要請であり、抜本的な行政改革が不可欠だ。21世紀にふさわしい新たな自治体像を示せ。

区長 広く意見を聞き示していく。

質問 厳しい経済状況の下、①区政運営の一層の効率化が急務だ。14年度予算編成では、聖域を設けず全事業の見直しを行え。②失業率悪化が深刻だ。対策を担当する所管を明確にし、雇用の創出に積極的に取り組め。

区長 助役 ①施策に優先順位を付けて、行政改善を着実に進める。②14年度の組織改正に向け検討する。

質問 子ども条例の制定を機に、①子どもが社会の一員としての役割と責任を自覚できる地域社会の形成に努めよ。②児童虐待防止策の確立を急げ。

助役 ①地域全体で課題解決に取り組んでいく。②全力を挙げる。

質問 区民の健康と命を守ることは区の責務だ。①地域での小児救急医療の

後退を防ぐため、(ア)母子保健院の存続を都に強く求めよ。(イ)国立成育医療センターでの救急医療の実施を要請せよ。

質問 健康増進施策を一層進めるため、医療機関や区民団体との連携強化、保健センターの機能拡充などにも努めよ。

区長 保健所長 ①(ア)要請している。

区長 保健所長 ①(ア)要請している。(イ)適切な対応を行っていく。②健康づくりの環境整備に取り組んでいく。

質問 訪問介護サービスは量的には民間だけで充足している。区の介護専門職員は事業者や家族介護への指導に専従させ、サービスの質の向上を目指せ。

世田谷支所長 福祉制度改革の動向を踏まえ検討していく。

質問 障害者福祉の支援費制度への移行に備え、①民間を積極的に活用し、施設などの整備を進めよ。②利用者の権利を擁護する仕組みを作れ。

助役 在宅ケア部長 ①効率的な整備手法を検討する。②取り組んでいく。

質問 保育ニーズの増大や多様化が著しい。①区立保育園の運営は効率性、柔軟性が高い民間に任せよ。②利用者負担は受益に見合うよう適正化を図れ。

産業振興部長 研究していく。

質問 家庭の可燃ごみの中で大きな割合を占める生ごみの資源化を促進せよ。清掃課長 積極的に取り組む。

質問 子ども条例の理念の実現に向け、地域関係者が具体策を議論する新たな会議体をすべての小学校区に設置せよ。

助役 生活文化部長 力を尽くす。

質問 都の認証保育所制度の導入では既存の保育室などの整合性を検証し、世田谷らしい保育サービスを構築せよ。

助役 質と量の確保に努める。

質問 高齢者の居住支援制度は成果が上上がっていない。早急に改善せよ。

助役 建設住宅部長 充実していく。

質問 ①魅力ある学校づくりには学校間競争が不可欠だ。支所単位の学校選択制を導入せよ。②不登校児を支援するほっとスクールの増設を急げ。

教育長 教育次長 ①研究していく。②玉川地域への開設を検討している。

②玉川地域への開設を検討している。

助役 ①審議会の議論を踏まえ検討したい。②見直しは必要と認識している。

質問 世田谷清掃工場の区への移管を見据え、財政負担の少ない公設民営の運営方式を清掃事務組合に求めよ。

清掃課長 調査研究を進めたい。

質問 ①外環道には都市機能の再生や大気汚染の改善などの面で大きな期待がある。早期整備に向け取り組みを強化せよ。②小田急線連立事業の一日も早い完成が求められている。(ア)側道の整備などを着実に推進せよ。(イ)駅周辺街づくりにも一層力を入れよ。

区長 助役 ①先行調査の実施などを求めている。②(ア)取り組んでいく。(イ)周辺住民との協議を重ね推進する。

質問 学校週5日制では学力低下や週末の活動の場の不足などの懸念がある。学校を中心として施策の具体化を図れ。

教育長 地域の教育力の向上に努める。

日本共産党

桜井 稔議員

質問 米国のテロ事件に対する報復攻撃で、多くの市民が犠牲になっている。区長 戦闘の早期終結を願っている。

質問 財政難を強調し、区民に負担を強いる区長の姿勢は問題だ。14年度予算は区民生活擁護を主眼に編成せよ。

区長 区民本位の予算案をまとめる。

質問 区が目指す経常収支比率80%台前半の達成は、福祉切捨てを招く。区民生活を圧迫する目標は撤回せよ。

助役 将来の財政需要を考慮し、目標達成を目指して財政構造改革を進める。

質問 介護保険では、①特養ホーム待機者の解消に向け施設整備に一層努めよ。②保険料の減免基準を緩和せよ。

区長 在宅ケア部長 ①引き続き取り組む。②14年度は現行基準で行う。

質問 国の医療制度改革は、区民と区の負担を増大させる。反対を主張せよ。

助役 制度全体を考えた改革を求める。

質問 失業などで収入が著しく減少した区民にとって、国保料の負担は重い。申請減免の制度を広く区民にPRせよ。

在宅ケア部長 引き続き周知に努める。

質問 国立大蔵病院廃止後の地域医療を守る方策を早急に具体化せよ。

助役 患者の意向の尊重を国に求める。

質問 長引く景気の低迷で区内の中小零細業者が激減している。①商店街の

く。②苦情をサービス改善に生かす。

質問 学校では分ける教育を一層進めることが重要だ。①統合予定の池尻・新星中で少人数教育をモデル実施せよ。

教育長 教育次長 ①現行の講師派遣制度を活用する。②実施を検討する。

質問 用途地域の見直しでは、開発規制の強化を検討し住環境保全に努めよ。

都市整備部長 現在検討している。

質問 子ども条例では子どもの権利擁護の視点が不足している。NPOなどと連携した相談、権利擁護体制を作れ。

助役 広範なネットワークを構築する。

活性化に向け、創業支援に力を注ぐ。

質問 区は区内業者への発注を増やせ。産業振興部長はか ①効果的な施策を研究する。②引き続き拡大に努める。

質問 区営住宅の応募倍率は大変高い。需要に応えられるよう整備を促進せよ。

建設住宅部長 住宅整備方針に基づき整備目標の達成に積極的に取り組む。



乙女椿

公明党

増田 信之議員

質問 災害時の初動態勢強化に向け職員住宅居住者の対処能力を向上させよ。危機管理室長 技能研修などを行う。

質問 電子入札は手続きの簡素化や透明性確保など利点が多い。導入を急げ。

財務部長 調査研究を進めている。

質問 地球温暖化対策が急務だ。①区でもCO₂排出量を一層削減せよ。②自転車道整備など、自転車の利用促進を図れ。③水と緑の保全を強力に推進せよ。

区長 環境対策室長はか ①計画を策定する。②検討する。③工夫していく。

質問 高齢者が生きがいを持って暮らせるよう、運動や交流の場を拡充せよ。

在宅ケア部長 事業を幅広く展開する。

質問 伝統産業など、ものづくり技術の継承を目指し、職人塾を創設せよ。

民主党・無所属クラブ

あべ 力也議員



乙女椿

質問 電子入札制度は透明性の確保や経費削減に有効だ。区でも導入せよ。

財務部長 検討を進めている。

質問 介護保険制度の、①3年目の見直しへの区の対応を示せ。②健全な保険運営には高齢者が元気に暮らし続けることが重要だ。介護予防を重視せよ。

助役 在宅ケア部長 ①事業計画の改定検討組織を設置して取り組む。②医療・保健・福祉の連携により推進する。

②医療・保健・福祉の連携により推進する。

②医療・保健・福祉の連携により推進する。

生活者ネットワーク

森川 礼子議員

質問 区政の活性化には職員のアイデアや意欲を引き出すことが重要だ。特色ある施策の展開を目指し、支所の人事や財政の権限を一層拡充せよ。

区長 助役 引き続き取り組む。

質問 区民が満足できる介護保険制度の実現に向け、①目標を明示し区民の理解を得よ。②身体拘束を禁じるなど高齢者の権利を擁護する仕組みを作れ。

助役 在宅ケア部長 ①取り組んでいく。

質問 特色ある学校を目指し、教師の質の向上や地域との連携強化を図れ。

教育長 積極的に取り組んでいく。

質問 子ども条例の理念を実現させる具体的な取り組みを示せ。

助役 生活文化部長 情懷を養う教育や地域への条例趣旨の浸透に力を注ぐ。

質問 中小企業や創業を強力に支えよ。

区長 産業振興部長 今後も取り組む。

質問 駅から遠い保育所が十分活用されるよう、送迎保育ステーションを駅前を整備し送迎サービスを開始せよ。

助役 交通不地域解消策のコミュニケーションと併せて総合的に検討したい。

社会民主党

桜井 征夫議員

質問 安心して住み続けられる地域社会の実現に向け、地域保健福祉を強力に推進すべきだ。①新しい公共の理念を基本に据え施策を展開せよ。②地域コミュニティを確立するため、地域での支えあいミニデイなどを検証し、課題解決に取り組め。③現金給付により生活を支えられている区民を守るためにも、給付は存続せよ。④区が目標とする福祉水準を明示せよ。

質問 健全財政を維持し、区民福祉を守る。①都区財調制度の改善など財政自主権の確立に力を注ぐ。

区長 助役 ①自主財源の確保など財政基盤の確立に向け努力していく。②区民福祉の向上に全力を挙げる。

②区民福祉の向上に全力を挙げる。

②区民福祉の向上に全力を挙げる。

一般質問

11月29日及び30日の本会議では31名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その要旨をお伝えします。

山口 拓議員(民・無)

情報公開を前提とした文書管理が求められる。①区民への情報提供の迅速化、庁内の文書を共有し保管スペースの削減を可能にする文書管理システムの構築に早急に取り組む。②後世に残すべき公文書の基準を明確にし、公文書館の開設を目指す。③すべての職員が説明責任を果たす立場にあることを認識するよう意識改革を図れ。

鈴木 昌議員(自・民)

①厳しい財政状況下での文化芸術施策の推進では、経営感覚を持つことが重要だ。文化系財団の統合では、(ア)区民主体の施策展開を目指す。(イ)基金の活用を図れ。②文化芸術振興基本法制定を機に施策を充実せよ。③学校週5日制実施に向け、子どもの健全育成に不可欠な居場所づくりが急務だ。新BOPやSTEP事業の拡充を図れ。

唐沢 としみ議員(社・民)

①子ども条例が目指す、①子どもの個性や潜在能力を引き出す具体的な方策に取り組む。②地域社会に子どもが参加できる仕組みを構築せよ。③魅力ある地域文化の振興に向け、区民の多様な活動を支えるべきだ。④伝統行事の継承などに力を注ぐ。⑤学校や公共施設が文化活動の場として活用されるよう、設計や運用に工夫を凝らす。

高橋 忍議員(民・無)

①低層住居系の用途地域では、①マンション建設などによる環境悪化に効果的な対策を講じよ。②集合住宅地区と戸建住宅地区に指定を細分化

せよ。③日照を一層確保するため北側斜線制限の緩和を撤廃するよう国や都に求めよ。④現在の基準では改築時に現状の床面積が確保できないマンションがある。独自の対応策を検討せよ。

①地球環境に配慮した施策を進めるべきだ。①新エネルギー導入などを推進する環境政策ビジョンを策定せよ。②太陽光発電の普及啓発に力を注ぎ、③下高井戸駅の2つの駐輪場は利用率が改善されない。特に北駐輪場は廃止も含め用地の有効活用を検討せよ。④プレパークは子どもの貴重な遊び場だ。地域展開を強力に推進せよ。

田中 優子議員(生活系)

①区長公約の3つのゼロは6つのゼロになり、提唱から6年が過ぎた。①激変する社会情勢を踏まえゼロの定義を改めて示せ。②達成の目的を示せ。③保育サービス待機児ゼロの実現に向け、幼児教育は民間に任せて区立幼稚園を廃止し施設を保育サービスに活用せよ。④玉堤の河川敷に隣接した地域では土埃の被害が深刻だ。対策を講じよ。

山口 裕久議員(自・民)

①区の子育て支援は保育園などの充実が強調されがちだが、子どもの約8割は在宅で育てられている。児童館や地域の子育て経験者などの協力で展開される子育てひろばなど、在宅での子育て支援を推進せよ。②区は様々な団体に補助金を交付しているが、補助金額の算定方法は不明確だ。活動内容を精査し透明性の高い支援を行え。

原田 正幸議員(自・民)

①生活文化部長ほか ①地域との連携を一層強めながら取り組む。②公益上の必要性などを検証し引き続き適切な補助に努める。

西崎 光子議員(生活系)

①快速な在宅生活に役立つ福祉用具の紹介や展示、リサイクル情報の提供に努めよ。②安否確認を兼ねたごみの訪問収集の本格実施を急げ。③商店街への生ごみ処理機設置を支援せよ。④危険物のごみ出しルールを啓発せよ。⑤窓拭きサービスの向上に向け、⑥夜間取扱い業務を拡大せよ。⑦区民の来庁目的を満足させる対応に努めよ。

谷 逸子議員(公・明)

①バリアフリーの街づくりが急務。①東松原などエレベーター未整備駅への設置を事業者に求めよ。②遮断機がない若林踏切に音声案内付信号の設置など対策を工夫せよ。③文化芸術は人間性を豊かにする。④区民主体の文化活動の高揚に向け、区民の情報交換の確保など環境を整備せよ。⑤小中学校での芸術鑑賞の機会を増やせ。

菅尾 淑議員(共・産)

①交通バリアフリー法の趣旨を生かし検討する。②関係機関に要望する。③充実を図る。④学校の取り組みを支援する。

大庭 正明議員(行革系)

①外郭団体の情報公開が不十分だ。徹底させよ。②外郭団体が運営する区立特養ホームに多額の補助金が投入されているが、施設運営は本来介護保険で賄われるべきものだ。③運営経費を抑制するため、人件費の削減を検討せよ。④多額の税金で補っても入所者が在宅復帰できていない現状を明らかにし、制度の改善を国に求めよ。

板井 高議員(公・明)

①中町1丁目の住宅地は通り抜け車両が多く危険だ。抜本的対策を警察と検討せよ。②障害者福祉は支援費制度へ移行する。③施設整備と在宅サービス向上を図れ。④苦情解決はオンブズマン制度など当事者本位のものとせよ。⑤玉堤循環バス事業者の収支算定は区の利用調査結果と異なる。補助金適正化と路線存続に向け改善させよ。

石塚 一信議員(自・民)

①総合的な自転車対策の推進には、区内の自転車商との連携が不可欠だ。①震災時に区民を守る初動態勢のさらなる強化に向け、自転車を活用する仕

組みを作れ。②引き取り手のない撤去自転車の再販システムを構築せよ。③レンタサイクルの修理と点検を委託せよ。④区の事業で使う自転車は区内業者から購入するよう要望する。

①14年当初に協力関係が整う予定だ。②循環型社会を目指して早期実現に取り組む。③迅速な修理ができるよう自転車商と協議する。

上島 よしもり議員(自・由)

①制度が目的とする、生きる力の育成には、子どもが自分と公との関係を実感することが重要だ。趣旨を広め、家庭や地域がしっかりと対応できるように支援せよ。②教員の夏休みの勤務日の増加に合わせ、教科指導研修はもちろん、教職の使命の認識など内容の充実も重視し、区独自の研修体系を構築せよ。

村田 義則議員(共・産)

①区民に政策決定過程が分かる情報提供の仕組みを作れ。②情報化施策の推進では、①事務の効率化に偏らない区民本位の姿勢を条例で定めよ。②区民利用パソコンを図書館に設置せよ。③区民利用パソコンを図書館に設置せよ。④奥沢駅の駐輪禁止区域の指定に備え南側にも駐輪場を作れ。⑤都立大跡地は売却前に高層建築物を規制する用途地域へ変更すべきではなかったか。

小泉 たま子議員(新風系)

①保育待機児ゼロを子ども条例の重点施策とし、子どもの視点に立つて進めよ。②児童館を支所に移管し、子ども・家庭支援ひろばを設けよ。③子どもとかわる区民の連携に向け、地域で子ども円卓会議を開催せよ。④出張所を中心とした地区からの行政改革に力を注ぐ。⑤基礎学力を低下させないよう目標を数値化し取り組み。

飯塚 和道議員(公・明)

①超高齢社会を迎え疾病予防の重要性が増している。①健康の源である食生活の大切さを積極的に発信せよ。②高齢者の身体機能に応じた運動指導を実施せよ。③生涯スポーツの場の確保に向け、④国の補助を活用し施設整備を図れ。⑤より多くの団体が学校施設を使えるよう調整する仕組みを作れ。

小口 義晴議員(公・明)

①学校週5日制や新学習指導要領の実施では、地域で学校を支えることが重要だ。①部活動を支援する地域の人材バンク制度を構築せよ。②経験豊かな社会人を区独自に教員に採用せよ。③学校協議会の活性化を図れ。④企業などの区内民間体育施設を区民が利用できるような働きかけよ。⑤船橋小の改築では、校内の貴重な史跡を守れ。

助役 世田谷支所長ほか

①力を注ぐ。②関係部署の連携強化で対応する。③実施したい。④13年度中に方策を示す。⑤基礎の徹底を各校に指導する。



川場村



小口 義晴議員(公・明)

第1回定例会は、3月上旬から開催する予定です。

一般質問

5ページの続き

稲垣 まさよし議員(民・無)

質問 [1]区立幼稚園の多くは定員割れの状況だ。①適正配置に考慮しあり方を検討せよ。②時間の延長などサービスの拡大に努めよ。③遠距離通園ができるよう自転車通園を認めよ。④経済不況で解雇される障害者が激増している。①一般就労支援に力を注げ。②障害者を補助する支援員を事業所に派遣し、雇用を確保する制度を導入せよ。

教育長 教育次長ほか [1]地域の身近な教育施設としてのあり方を検討したい。[1]①多様な職種への就労に取り組む。②検討していく。

島山 晋二議員(自・民)

質問 [1]下北沢駅周辺街づくりでは、①駅前広場の整備方針を早急に示せ。②井の頭線の盛り土部分の活用などに事業者と連携して取り組め。③地元住民の要望に沿った駅舎の整備を都や事業者者に求めよ。[1]動物施策の推進では、①都との連携や庁内体制を強化せよ。②学校で飼育を通じた情操教育に努めよ。③災害時のペット保護対策を図れ。

区長 総務部長ほか [1]早い時期に基本計画案を示す。②協力を求めている。③要望していく。[1]①努める。②支援する。③獣医師会と協議している。

小畑 敏雄議員(自・民)

質問 [1]都市基盤の整備には土地の有効活用が必要だ。国有財産の移管を機に、管理体制を強化せよ。[1]①レンタサイクルの効果的活用が求められている。[1]拠点間で相互利用できる仕組みを作れ。[1]北九州市で利便性向上にITを活用した社会実験が行われる。区も積極的に取り組め。②駐輪場設置は近隣の十分な理解を得て進めよ。

助役 建設住宅部長ほか [1]関連部署を統合し体制整備を図る。[1]①(ア)検討し、(イ)結果を参考にし検討していく。②区民要望の反映に努める。

西村 孝議員(民・無)

質問 14年度予算では経常収支比率の改善に全力を挙げるべきだ。①職員削減のない安易な委託は支出を増やすだけだ。委託事業を精査せよ。②区の補助金は対象団体の自立を促すよう段階的に削減せよ。③多額の賃借料が掛かる船橋デポなどの倉庫は返還せよ。④国有地にある区立学校の借地料免除を求め、借地料の供託など行動を起こせ。

教育長 政策経営部長ほか [1]事業のあり方を根本的に見直す。③区有地への倉庫建設を検討している。④引き続き免除を要望していく。

木下 泰之議員(無党派)

質問 小田急連立事業認可の違法判決が出た。①元運輸省航空局長で1963年当時の担当課長が判決を評価。都交審答申の地下鉄計画を小田急の圧力で高架としたのが誤りと「交通新聞」に書いた。区長の感想を問う。②区への対応を示せ。③違法事業負担金は予算化するな。④控訴は事業の適法性を担保しない。予算化するならば法的根拠を示せ。

区長 都市整備部長ほか [1]一つの見解だ。②関連事業は進める。③計上に問題はない。④自治体として、しっかりと仕事を進めながら司法判断を待つ。

新川 勝二議員(自・民)

質問 [1]商店街イベントは地域活性化とコミュニティづくりに役立つ。積極的に支援せよ。[1]区民まわりの25周年を機に、①新たな内容を加え活性化せよ。②交流自治体との友好関係を一層深めよ。[1]現業職の統合は、学校配置の技能系職員から着手せよ。[1]区庁舎には個人情報集積している。不法侵入や震災に備え安全対策を強化せよ。

区長 総務部長ほか [1]区独自の支援策を強化する。[1]①実行委員会とともに検討したい。[1]職種のあり方を整理検討している。[1]警備強化に取り組む。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]乳幼児の子育てに一人で悩む母親への支援が必要だ。仲間づくりなど地域での支援を強力に進めよ。[1]児童虐待防止に向けた体制を充実すべきだ。①関係機関との連携と庁内調整を総合的に行う部署を設けよ。②児童相談所の児童福祉司の増員を都に求めよ。[1]八幡山駅に下りエスカレーターも早期に設置するよう事業者に要請せよ。

助金は対象団体の自立を促すよう段階的に削減せよ。③多額の賃借料が掛かる船橋デポなどの倉庫は返還せよ。④国有地にある区立学校の借地料免除を求め、借地料の供託など行動を起こせ。

教育長 政策経営部長ほか [1]事業のあり方を根本的に見直す。③区有地への倉庫建設を検討している。④引き続き免除を要望していく。

木下 泰之議員(無党派)

質問 小田急連立事業認可の違法判決が出た。①元運輸省航空局長で1963年当時の担当課長が判決を評価。都交審答申の地下鉄計画を小田急の圧力で高架としたのが誤りと「交通新聞」に書いた。区長の感想を問う。②区への対応を示せ。③違法事業負担金は予算化するな。④控訴は事業の適法性を担保しない。予算化するならば法的根拠を示せ。

区長 都市整備部長ほか [1]一つの見解だ。②関連事業は進める。③計上に問題はない。④自治体として、しっかりと仕事を進めながら司法判断を待つ。

新川 勝二議員(自・民)

質問 [1]商店街イベントは地域活性化とコミュニティづくりに役立つ。積極的に支援せよ。[1]区民まわりの25周年を機に、①新たな内容を加え活性化せよ。②交流自治体との友好関係を一層深めよ。[1]現業職の統合は、学校配置の技能系職員から着手せよ。[1]区庁舎には個人情報集積している。不法侵入や震災に備え安全対策を強化せよ。

区長 総務部長ほか [1]区独自の支援策を強化する。[1]①実行委員会とともに検討したい。[1]職種のあり方を整理検討している。[1]警備強化に取り組む。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]乳幼児の子育てに一人で悩む母親への支援が必要だ。仲間づくりなど地域での支援を強力に進めよ。[1]児童虐待防止に向けた体制を充実すべきだ。①関係機関との連携と庁内調整を総合的に行う部署を設けよ。②児童相談所の児童福祉司の増員を都に求めよ。[1]八幡山駅に下りエスカレーターも早期に設置するよう事業者に要請せよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]乳幼児の子育てに一人で悩む母親への支援が必要だ。仲間づくりなど地域での支援を強力に進めよ。[1]児童虐待防止に向けた体制を充実すべきだ。①関係機関との連携と庁内調整を総合的に行う部署を設けよ。②児童相談所の児童福祉司の増員を都に求めよ。[1]八幡山駅に下りエスカレーターも早期に設置するよう事業者に要請せよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]乳幼児の子育てに一人で悩む母親への支援が必要だ。仲間づくりなど地域での支援を強力に進めよ。[1]児童虐待防止に向けた体制を充実すべきだ。①関係機関との連携と庁内調整を総合的に行う部署を設けよ。②児童相談所の児童福祉司の増員を都に求めよ。[1]八幡山駅に下りエスカレーターも早期に設置するよう事業者に要請せよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]乳幼児の子育てに一人で悩む母親への支援が必要だ。仲間づくりなど地域での支援を強力に進めよ。[1]児童虐待防止に向けた体制を充実すべきだ。①関係機関との連携と庁内調整を総合的に行う部署を設けよ。②児童相談所の児童福祉司の増員を都に求めよ。[1]八幡山駅に下りエスカレーターも早期に設置するよう事業者に要請せよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]乳幼児の子育てに一人で悩む母親への支援が必要だ。仲間づくりなど地域での支援を強力に進めよ。[1]児童虐待防止に向けた体制を充実すべきだ。①関係機関との連携と庁内調整を総合的に行う部署を設けよ。②児童相談所の児童福祉司の増員を都に求めよ。[1]八幡山駅に下りエスカレーターも早期に設置するよう事業者に要請せよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]乳幼児の子育てに一人で悩む母親への支援が必要だ。仲間づくりなど地域での支援を強力に進めよ。[1]児童虐待防止に向けた体制を充実すべきだ。①関係機関との連携と庁内調整を総合的に行う部署を設けよ。②児童相談所の児童福祉司の増員を都に求めよ。[1]八幡山駅に下りエスカレーターも早期に設置するよう事業者に要請せよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]乳幼児の子育てに一人で悩む母親への支援が必要だ。仲間づくりなど地域での支援を強力に進めよ。[1]児童虐待防止に向けた体制を充実すべきだ。①関係機関との連携と庁内調整を総合的に行う部署を設けよ。②児童相談所の児童福祉司の増員を都に求めよ。[1]八幡山駅に下りエスカレーターも早期に設置するよう事業者に要請せよ。

田中 美代子議員(共産)

碓所長ほか [1]支援体制を整備していく。[1]①全庁的な推進体制を整え取り組む。②必要に応じて体制の充実を求める。[1]パリアフリー化を働きかける。

奥村 まさ議員(民・無)

質問 [1]地域の図書館サービスの向上に向け、①学校の図書室は地域開放を考慮し改築や改修を行え。②経費に設置予定の図書情報は情報通信環境に対応した電子図書館とせよ。[1]附属機関委員への女性や公務員区民の登用を更に進めるべきだ。①委員構成を特定部署で一元管理して改善を生かせ。②外郭団体の評議員の構成も同様に改善させよ。

教育次長ほか [1]①大規模改修などの際に整備する。②可能な限り実現していきたい。[1]①情報管理に努め附属機関の活性化を図る。②要望していく。

下条 忠雄議員(反政)

質問 [1]「役人のために納税しにくい」「ペアより会社があれば良い時代」と新聞の川柳。が区職労はスト戦術、所見は。[1]違法ストの反復は区長選挙での区職労の支援が一因。懲戒刑もあるのに軽い行政処分は選挙支援への配慮か。[1]区職労幹部の処分実態は。[1]清掃職員の平均年収は87万円、不満でストなら民間委託で競争原理の導入を。[1]違法であり公務員としてあってはならないと考える。[1]責任者に対しては厳格な処分を行った。[1]訓告とした。[1]推進していく。

中塚 護議員(公明)

質問 [1]二子玉川再開発では、①一部の地権者に理解が得られず事業計画策定が遅れている。準備組合への支援に努めよ。②公共施設を整備せよ。③隣接する公園計画の具体化を急げ。[1]野川のスーパー堤防整備では地元と国や都との調整に力を注げ。[1]学校週5日制実施では地域との交流の中で子どもが活躍できる場づくりに工夫を凝らせよ。

教育長 玉川支所長ほか [1]①多角的に支援する。②事業者に要望する。③再開発の進捗状況と整合を図る。[1]推進を働きかける。[1]地域を支援する。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]二子玉川再開発では、①一部の地権者に理解が得られず事業計画策定が遅れている。準備組合への支援に努めよ。②公共施設を整備せよ。③隣接する公園計画の具体化を急げ。[1]野川のスーパー堤防整備では地元と国や都との調整に力を注げ。[1]学校週5日制実施では地域との交流の中で子どもが活躍できる場づくりに工夫を凝らせよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]二子玉川再開発では、①一部の地権者に理解が得られず事業計画策定が遅れている。準備組合への支援に努めよ。②公共施設を整備せよ。③隣接する公園計画の具体化を急げ。[1]野川のスーパー堤防整備では地元と国や都との調整に力を注げ。[1]学校週5日制実施では地域との交流の中で子どもが活躍できる場づくりに工夫を凝らせよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]二子玉川再開発では、①一部の地権者に理解が得られず事業計画策定が遅れている。準備組合への支援に努めよ。②公共施設を整備せよ。③隣接する公園計画の具体化を急げ。[1]野川のスーパー堤防整備では地元と国や都との調整に力を注げ。[1]学校週5日制実施では地域との交流の中で子どもが活躍できる場づくりに工夫を凝らせよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]二子玉川再開発では、①一部の地権者に理解が得られず事業計画策定が遅れている。準備組合への支援に努めよ。②公共施設を整備せよ。③隣接する公園計画の具体化を急げ。[1]野川のスーパー堤防整備では地元と国や都との調整に力を注げ。[1]学校週5日制実施では地域との交流の中で子どもが活躍できる場づくりに工夫を凝らせよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]二子玉川再開発では、①一部の地権者に理解が得られず事業計画策定が遅れている。準備組合への支援に努めよ。②公共施設を整備せよ。③隣接する公園計画の具体化を急げ。[1]野川のスーパー堤防整備では地元と国や都との調整に力を注げ。[1]学校週5日制実施では地域との交流の中で子どもが活躍できる場づくりに工夫を凝らせよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]二子玉川再開発では、①一部の地権者に理解が得られず事業計画策定が遅れている。準備組合への支援に努めよ。②公共施設を整備せよ。③隣接する公園計画の具体化を急げ。[1]野川のスーパー堤防整備では地元と国や都との調整に力を注げ。[1]学校週5日制実施では地域との交流の中で子どもが活躍できる場づくりに工夫を凝らせよ。

田中 美代子議員(共産)

平山 八郎議員(自・民)

質問 [1]ボランティアという言葉は本来、無償の活動を意味する。しかし、ボランティア協会は、区から1億3000万円の補助金を受けている。区はどう考えるか。[1]子どもたちの学力低下や他人の迷惑を顧みない振る舞いなどは看過できない。日本を担う人材の育成を目指し、世田谷から国を興す気概を持つ教育に力を注げ。

教育長 在宅ケア部長 [1]新しい公共の観点からもボランティア活動の推進は必要だ。[1]学校との連携を一層強め、教育改革に全力で取り組む。

大場 康宣議員(自・民)

質問 [1]魅力にあふれ、多くの人が集う観光都市にせよと目指すべきだ。①区の魅力を引き出す仕掛けとして、イメージ戦略を考えよ。②二子玉川の再開発は、東京全体の顔になるような構想を打ち出せ。[1]駒沢小の改築では、①環境教育にも役立つ太陽光発電を導入せよ。②防災拠点としての機能を備えよ。③児童の安全確保に万全を期せよ。

区長 助役 産業振興部長ほか [1]①取り組みたい。②事業推進に努める。[1]①取り組みたい。②非常用設備を充実させる。③受付の位置などを工夫する。

荒木 義一議員(自・民)

質問 [1]緑の減少は歯止めが利かない状況だ。緑被率維持への具体策を示せ。[1]①保存樹木や樹林地が相続による土地売却などで減少している。新たな保全策を検討せよ。②保存樹木から出る落ち葉ごみの処理手数料は無料化せよ。[1]街路樹などの剪定枝葉は最終的に土に還るようチップ化し、公園や遊歩道に敷き詰めるなど、資源化を促進せよ。

都市整備部長ほか [1]公園緑地の拡大などに努める。[1]①地域活動を一層支援する。②所有者や重量により判断している。[1]一層の活用に取り組む。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]緑の減少は歯止めが利かない状況だ。緑被率維持への具体策を示せ。[1]①保存樹木や樹林地が相続による土地売却などで減少している。新たな保全策を検討せよ。②保存樹木から出る落ち葉ごみの処理手数料は無料化せよ。[1]街路樹などの剪定枝葉は最終的に土に還るようチップ化し、公園や遊歩道に敷き詰めるなど、資源化を促進せよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]緑の減少は歯止めが利かない状況だ。緑被率維持への具体策を示せ。[1]①保存樹木や樹林地が相続による土地売却などで減少している。新たな保全策を検討せよ。②保存樹木から出る落ち葉ごみの処理手数料は無料化せよ。[1]街路樹などの剪定枝葉は最終的に土に還るようチップ化し、公園や遊歩道に敷き詰めるなど、資源化を促進せよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]緑の減少は歯止めが利かない状況だ。緑被率維持への具体策を示せ。[1]①保存樹木や樹林地が相続による土地売却などで減少している。新たな保全策を検討せよ。②保存樹木から出る落ち葉ごみの処理手数料は無料化せよ。[1]街路樹などの剪定枝葉は最終的に土に還るようチップ化し、公園や遊歩道に敷き詰めるなど、資源化を促進せよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]緑の減少は歯止めが利かない状況だ。緑被率維持への具体策を示せ。[1]①保存樹木や樹林地が相続による土地売却などで減少している。新たな保全策を検討せよ。②保存樹木から出る落ち葉ごみの処理手数料は無料化せよ。[1]街路樹などの剪定枝葉は最終的に土に還るようチップ化し、公園や遊歩道に敷き詰めるなど、資源化を促進せよ。

田中 美代子議員(共産)

質問 [1]緑の減少は歯止めが利かない状況だ。緑被率維持への具体策を示せ。[1]①保存樹木や樹林地が相続による土地売却などで減少している。新たな保全策を検討せよ。②保存樹木から出る落ち葉ごみの処理手数料は無料化せよ。[1]街路樹などの剪定枝葉は最終的に土に還るようチップ化し、公園や遊歩道に敷き詰めるなど、資源化を促進せよ。

田中 美代子議員(共産)

区長の区議会招集あいさつ(要旨)

先行き不透明な経済状況が続いています。6つのゼロを初め、基本計画の調整計画や実施計画、行財政改善推進計画の着実な実現を目指し、区政運営に全力で取り組んでいます。

昨年度から政策評価を実施しています。説明会を行うなど区民の皆様への理解を深めながら、質の高い行政サービスが提供できるよう工夫を凝らします。

子ども条例を提案しました。子どもが地域の一員として健やかに成長できるよう、家庭、学校、住民、事業者と行政が協力して取り組むことなどを明らかにしています。子どもが安心して生活できる、人権に配慮した環境づくりなど、総合的な施策の展開を図ります。

地球温暖化やオゾン層の破壊など、環境問題は世界的な課題です。区も準備を進めてきた環境ISO認証を取得しました。これを機に、環境施策を一層充実していきます。

川場村との緑組協定が20周年を迎えました。今後も更に交流を深め、第2のふるさとづくりを進めます。

梅丘、奥沢在宅介護支援センターの開設準備が整い、すべての出張所地区への設置が完了します。今後も介護保険制度の着実な運営に努めます。

区内の都立病院の廃止を伴う都立病院改革について慎重に対処するよう、区議会とともに都に申し入れました。区民の生命と健康を守るため対応していきます。

良好な生活環境の向上と安全な街並み形成を目的として、2つの建設関連指導要綱を統合した住環境整備に関する条例を提案しました。総合的な街づくりの一層の推進に努めます。

14年度から新学習指導要領に基づく教育課程が実施されます。学校の特色を生かした学習環境の整備などに、地域と一体となって取り組めます。

14年度当初予算案の編成を進めています。依然として厳しい財政状況ですが、より一層の行財政改善に努め、効果的、効果的な区政運営に努めます。

請願の続き

- ◆企画総務委員会審査するもの 1件
- アフガニスタンへの軍事攻撃に関する決議を求める陳情
- ◆福祉保健委員会審査するもの 2件
- 新たな大気汚染公害被害者の救済を求める意見書に関する請願
- 永住韓国人をはじめとする定住外国人高齢者・障害者に対する特別給付金支給に関する陳情
- ◆都市整備委員会審査するもの 2件
- 国分寺崖線下における地下利用の規制を求める請願
- 桜丘2丁目三菱地所建設マンションに関する陳情
- ◆文教委員会審査するもの 3件
- 新星中学校と池尻中学校の統廃合の見直しを要求する請願
- 世田谷区のすべての小学校1年生を30人以下の学級で学べるようにするための請願
- 「一刻も早く30人学級の実現を求める意見書」採択を要求する請願
- ◆オウム問題・放置自転車対策等特別委員会審査するもの 2件
- 駐輪場の設置計画に関する陳情
- オウム真理教問題の早期解決に関する請願

☆おわびと訂正

No.182の一面、議決内容の賛否欄で会派の略称表記に誤りがありました。13年度各会計補正予算の、一般会計(第一次)及び国民健康保険事業会計(第一次)の賛否中、「改革派」は「反政党」の誤りでした。おわびと訂正いたします。

編集後記

○今定例会では、37名の議員が、福祉施策や環境、教育問題などの区政の様々な課題について質問を行いました。これからも、区議会の活動が区民の皆様にとってより親しみやすいものとなるよう、区議会だよりの編集に工夫を凝らしていきます。本年もよろしくお願ひいたします。

○本紙に関するお問い合わせは、区議会事務局調査係までお寄せ下さい。

TEL (五四三三) 一一一一
FAX (五四三三) 三〇三〇